

看護

とやま

NO. 133

会員数 8,781人(R1.10.15現在)

“生きる”を共につくる



病児保育室「おひさま」



大規模災害時のトリアージ訓練



次世代を担う新人看護師

住み慣れた地域で  
その人らしい暮らしが  
送れるよう支援します



訪問看護ステーションの看護師



心臓リハビリテーションチームカンファレンス



看護の日「健康よろず相談」

Contents

摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程開講式 ……2  
 県要望書提出 ……2  
 総利ケア認定看護師教育課程1期生の声 ……3  
 摂食・嚥下障害認定看護師教育課程1期生の声  
 災害看護委員会活動報告 ……4  
**読者の広場**コーナー ……4  
 保健師・助産師職能委員会合同研修報告 ……5  
 出前講座 ……6

学校紹介 ……7  
 TOYAMA  
 ナースセンターニュース ……8  
 高校生の一日看護見学  
 看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ  
 民間病院就職ガイダンス  
 看護相談・就業相談日のお知らせ  
 病院・施設訪問を行いました  
 求人情報  
 事務局から ……12

「信頼される医療 安心できる医療 地域に根ざした医療」を理念に掲げ、地域の住民、行政、関係機関と連携し地域医療の改革を進め、安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

(独立行政法人地域医療機能推進機構 高岡ふしき病院)



2019年度摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程

# 開講式

日時：令和元年10月1日(火)  
会場：富山県看護研修センター

富山県看護研修センターにおいて、今回3回目となる摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程の開講式が挙行されました。式には認定看護師を目指す17名（県内6名、県外11名）が出席されました。

受講生を代表して、富山赤十字訪問看護ステーションの中山香菜さんから「食べることは生きる活力、QOLの維持及び向上、家族間のコミュニケーションの活性化に深く関わっている。出来る限り最後まで自分の口から安全に食べることを支援し、調整・指導役としてサポートできる存在になりたい」と誓いの言葉を述べられました。受講生はこれから6か月間、講義や実践を通して摂食嚥下障害看護について学んでいきます。



## 富山県に要望書提出

令和元年8月26日(月)

看護協会は、県民の皆様の健康と福祉の増進に貢献できる職能団体としての使命を果たすため、県知事宛に令和2年度事業について県行政へ要望書を提出しました。

### 要望事項

#### 1 看護の質の向上について

- (1)第51回(2020年)日本看護学会—看護教育—学術集会への支援
- (2)特定行為にかかる看護師の研修制度の推進
- (3)認定看護師教育への支援
- (4)県立大学看護学部における看護職員へのキャリア支援
- (5)県立大学看護学部による県内の保健師・助産師の育成確保
- (6)介護施設等における看護の質の向上

#### 2 看護職の働き方改革の推進

- (1)看護職のセカンドキャリアへの支援
- (2)医療勤務環境改善支援センター 病院サポート事業の継続
- (3)子育て支援の充実

#### 3 看護領域の開発・展開について

- (1)訪問看護ネットワークセンターを「訪問看護推進支援センター」に機能強化
- (2)訪問看護師等のハラスメント対策への支援
- (3)院内助産と助産師外来の拡充
- (4)保健師の計画的な人材確保、育成及び適切な配置への支援
- (5)精神障害者にも対応した地域包括ケアにおける看護提供体制の構築
- (6)「人生の最終段階における医療・ケア」の推進
- (7)大災害発生時の連携体制の推進



# 自分らしく輝く!

## 緩和ケア認定看護師教育課程1期生の声

### 「人生会議としての支援を」

富山県立中央病院

中空 真由美



私は、平成26年10月に開校した富山県看護協会緩和ケア認定看護師教育課程の第1期生です。これまで富山県には認定看護師の教育機関がなく、先輩方は住居や交通手段など環境を変えて受講せざるを得ませんでした。しかし私は県内での受講であったため、環境の変化や家族の心配などがなく、集中して教育を受けることができました。そして県内からは多くの緩和ケア認定看護師が誕生し、ネットワークを活用して相談や情報交換を行うことができています。

現在私は、緩和ケアセンタージェネラルマネージャーとして、緩和ケア病棟・緩和ケア外来・緩和ケアチームを統括し、院内外の専門的緩和ケアの提供に努めています。また、「人生会議」など公開講座の企画・運営や、がんの親と子どもへの支援などの活動も行っています。最近では、病棟スタッフと共に退院後訪問にも同行しています。これからも患者さん・家族の思いに寄り添いながら活動を続けて行きたいと思っています。



### 「その人らしさをつなぐ 多職種連携」

南砺市民病院

野原 良子



私は、小学生・高校生の子供と介護を要する家族もいましたが、自宅から通いながら学ぶことができたため、出来る範囲で家庭の役割を果たし、家族の支えを身近に感じながら受講できたと思います。また、職場では人手不足の中で頑張っている仲間の姿や上司に励まされ、元氣と勇気をもって、大変な実習も乗り越えることができたと思います。そして何より同じ志を持ち、半年間を過ごした仲間とのネットワークが県内にあることで、共に活動でき、心の支えとなり前向きに取り組むことができています。

現在、認定看護師として患者とその家族の揺れる思いを尊重するために、外来から病棟、病棟から在宅へ、その“人”らしさを繋ぎながら療養場所の選択、最期を穏やかに過ごせるように多職種と共に、一人一人に向き合い関わっています。また、地域へのACP啓発活動に積極的に取り組んでいます。こうした活動を通して、スタッフと共に成果報告会や学会発表へ繋げています。



## 摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程1期生の声

### 「人生における食事の 大切さを知る」

独立行政法人国立病院機構北陸病院

梶 玄



私の場合は地元富山県での受講だったため、職場と家族のサポートを受けながら学習に専念できたことが1番の利点でした。また、富山県での摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程の1期生だったこともあり、受講生の半数近くが県内の施設に所属していました。そのため、認定看護師になった今でも身近に付度なく意見交換ができる仲間がいることは大きな強みです。この分野を探究していると、おいしいお米や新鮮な海の幸が食卓ならぬ富山で生まれ育ったことがすごく幸運なことに思え、人生において楽しい食事がいかに大切かを知ることができます。

自施設では週に1日の認定看護師活動日を設けて、主に摂食嚥下障害のある患者さんに対して摂食嚥下機能の評価や訓練をしています。また、院内のスタッフ教育や社会活動の一環として施設外での指導、学会・研究会での発表などもしています。今後もさらに活動を積み上げて、富山からこの分野の発展に貢献していきます。



### 「1日でも1食でも 1品でも1口でも多く」

池田リハビリテーション病院

寺西 奈智



私は認定看護師に興味がありましたが、家庭のこともあり県外へ出ることは困難でした。しかし県内に摂食・嚥下障害看護の認定教育課程が出来ると知り、興味のある分野であることと上司の勧めもあって受験しました。

県内で受講できた利点は何といても自宅から通学できた事です。学業と家庭の両立で大変でしたが、精神的に辛くても家族の顔を見るとほっとすることが出来ました。また、私が暗い顔をしていると「大丈夫!できるよ」と励まされ、救われることも多々ありました。そのお陰で資格を無事取得でき、家族には大変感謝しています。

現在の活動としては、全職員対象に摂食嚥下障害についての講義や機関紙の連載、出前講座で地域に赴き誤嚥性肺炎予防や口腔体操の普及等を行っています。また、職員への食事全般の助言・指導や多職種と連携し姿勢調整なども行っています。

これからも「1日でも1食でも1品でも1口でも多く」をモットーに頑張りたいと思います。



富山県医師会災害医療研修(JMAT基礎研修)

富山県災害支援ナース  
224人

日時：令和元年8月4日(日) 場所：高岡市医師会

研修内容：災害医療概論、JMAT総論、救護所の運営、被災地における活動、トリアージ  
災害医療に関する講義と演習形式の研修を通して、医師や薬剤師・行政等多職種で災害対応について共通理解し、顔の見える関係を築き活動を行うことが必要であると実感しました。



富山県総合防災訓練

開催日：令和元年9月29日(日) 場所：入善町立黒東小学校

参加者：住民や行政、警察、消防、自衛隊など約130機関の1万3,000人

目的：様々な関係機関との円滑な運用と防災意識の普及啓発を図る。

災害想定：魚津断層帯を震源とするマグニチュード7.3の地震(黒部市震度7)

訓練内容：入善町、黒部市、朝日町の計9会場にて災害応急活動と防災訓練の実施



黒東小学校の避難所訓練では、JMAT(日本医師会災害医療チーム)、薬剤師の協力を得て、全国的に統一されたつつある災害診療記録2018/J-SPEEDの用紙を活用し、災害支援ナースが問診を行い、医師のトリアージが迅速かつ適切な医療を患者が速やかに受けられるよう援助しました。災害診療記録J-SPEEDの必須項目は、チェック様式で記入でき、複数の被災傷病者のトリアージや多職種との連携を図る上でも統一された用紙の活用が必須であると感じました。

災害ひとロメロ

医師会の研修でも学び、県防災訓練でも使いました!

災害記録 日本版「J-SPEED」災害医療チームの標準診療日報

災害時、被災地においてはあらゆるニーズが増大します。平時の情報収集経路が途絶し、ニーズ情報は潜在化してしまいます。従来、支援チームの活動報告手法は、各団体毎にばらばらであったため、その報告能力を活かしきれていませんでした。この状況に対処するために、フィリピン国保健省とWHOが共同開発したSPEED (Surveillance in Post Extreme Emergencies and Disasters) という報告手法をモデルに、我が国の災害医療分野で開発されました。

災害医療チームはJ-SPEED診療日報様式を利用することで、「どこで・どのような患者を・何人診療したか」を簡単に本部報告することができます。これにより本部は、被災地の医療ニーズの分布と推移を連日把握できるようになります。J-SPEEDは熊本地震(2016年)において初めて大規模稼働し、本部による状況把握と保健医療調整に貢献しました。

今後、世界中の災害現場で被災傷病者の救護に役立てられることが期待されています。

読者の広場コーナー



ご感想、ご意見  
お待ちしております。

応募の中より

あなたの健康法 & 7月号の感想

睡眠!! たっぷり寝ることで心身ともに健康でいられます。よく寝られた時の朝は体調がよく、なんでも頑張れます!  
(TAKA)

休みの日は仕事のことを考えずに、家族との時間や1人の時間を楽しむこと。仕事も大事ですが、思いつめてしまったりすると良くないので、心の健康の維持には大切なことだと日々感じています。  
(ぼーの)

印象に残った記事は、看護フェスティバルのページです。最優秀賞の体験談すごく感動しました。自分の新人の頃を思い出す内容でした。  
(ココ)

ご応募いただいた方の中からQuoカード1,000円分をプレゼントいたします。みなさまからの活発なご意見、心よりお待ちしております!!

応募方法

富山県看護協会のEメールからご応募ください。(はがきでの受け付けはしていません。)

E-mail: info@toyama-kango.or.jp

以下の内容を記入してください。

- ①氏名 ②ニックネーム ③プレゼント送付先住所 ④連絡先(電話番号もしくはメールアドレス)
- ⑤「看護とやま」10月号をご覧になったの感想(印象に残った記事)、また今後掲載してほしい記事
- ⑥あなたにとってのヒーローは?

※ご記入いただいた住所・連絡先などの個人情報、賞品の抽選・発送の目的以外では使用しません。  
※当選者の発表、ご意見・ご感想の一部は、次号の看護とやまにニックネームで掲載します。

応募締切  
12月13日(金)

# 「妊娠期からの切れ目のない子育て支援」研修報告

保健師職能委員と助産師職能委員の合同研修会を開催しました。

**日時** 令和元年8月3日(土) 9:00~12:00

**場所** 富山県看護研修センター

**参加者** 51名(保健師28名、助産師18名、看護師4名)

**講義** 「これからの子育て世代への包括支援とは」

大阪府立病院機構大阪母子医療センター 母子保健情報センター 顧問 佐藤 拓代先生

**事例検討** 事例を用いて病院と地域との連携による支援のあり方等を検討



～佐藤先生の講義より～

## ★面談等からのアセスメント

- 妊娠届出が殆ど初めての公的支援への接点
- 第一声は、「お待たせしました。妊娠届出、ありがとうございます。」(一概に「おめでとうございます」ではないケースもある)
- 指摘する、指導する姿勢はNo! 話はあくまでも妊婦目線で。
- 支援は目の前の妊婦だけではなく、家族にも支援を行うというメッセージを送る。

## ★DVの把握と対応

- パートナーの事を話せる個室等での面談と、性まで踏み込める相談技術が必要。
- あなたの事を心配している人間がいることを繰り返し伝える事が必要。

## ★信頼関係の構築とアセスメント

- 信頼関係の構築とアセスメントは両立しないことが多い。
- 受容的面談の中で、情報収集モードになってはいけない。
- 指導する姿勢では、利用者と対等ではない上下関係が生じる。

## ★真に必要な切れ目のない支援とは

- サービス提供者側ではなく、受け手側の目線にたった支援
- 先入観を捨て、誰にでも困難があるという認識のもと、信頼関係を構築する支援
- 施設を越えて、職種を越えて繋がっていく切れ目のない支援



・知識が整理できた

・実践に活かしてみたい

・他の周産期サポートを聞いて良かった

・普段電話や書面でしか関わることのできない保健師さんとの意見交換ができ、得るものが大きかった。

・ぜひ合同研修を継続してほしい。

# 看護政策事業推進のための組織強化事業

## 出前講座

### 総務委員会

総務委員会では、看護協会の組織強化およびネットワーク推進をはかるための活動と会員数増加を目的に、昨年度から療養型病院や介護施設などを中心に施設訪問を実施しています。介護施設や病院からは、「看護協会までが遠い」「スタッフが少ないのでなかなか研修に参加させられない」という意見や、「看護協会のことはよくわからない」「敷居が高い」という声を耳にすることがありました。その病院や施設のニーズに応えるために、出前講座を開催することで、研修の機会を提供し、看護協会を知ってもらい、地域におけるネットワークの強化を図っています。

### 中村記念病院

開催日：令和元年7月18日(木)  
講師：光ヶ丘病院 認知症看護認定看護師  
林 浩靖 先生  
テーマ：「認知症看護について」  
参加者：20名（医師や理学療法士、  
事務などコメディカルも含む）

#### 内容：

認知症の種類や行動・心理症状に対する看護・介護、看護計画、身体拘束についてでした。患者さんがなぜそういう行動をとるのか、原因が理解できれば対応策がとれる。原因を見つけるためのアセスメントができる生活変化シートやアセスメントまとめシートなどの紹介や、日々の看護にすぐに活用できる内容となっていました。特に身体拘束については診療報酬改定視点から、アセスメントや看護記録、多職種での検討の重要性を詳しく説明されました。質疑応答では、施設での現状とどうしたら身体拘束を軽減できるかなど活発な意見交換がされていました。

### 介護老人保健施設 城端うらら

開催日：令和元年9月18日(水)  
講師：富山県認定看護師教育センター  
専任教員 摂食・嚥下障害看護認定看護師  
高田 和加子 先生  
テーマ：「高齢者の食べることへの支援」  
参加者：17名（介護士、栄養士も含む）

#### 内容：

参加者は先生の話をつなずきながら聴き入り、実技では二人一組になり、先生のアドバイスを受けながら食事時の姿勢、ポジショニングを確認し、ゼリーを食べさせることをやってみました。「正しい知識を得ることで、患者さんが誤嚥せず、美味しく食事を食べられることを目指したい」と、受講者は目を輝かせ感想を述べていました。

### 参加者からの声

- ・今後もこのような活動を続けてほしい
- ・専門的知識を学べることはとても良い機会でありがたい
- ・研修場所が近いので参加しやすかった。今後もこのような活動を続けてほしい



まずは講義で嚥下機能について学びました。



受講者同士でゼリーを食べました。



先生に食事介助の実際を見てもらいました。



# 富山市医師会看護専門学校

～働きながら准看護師・看護師を目指す学校～



富山市医師会看護専門学校  
副校長 河西 恵子

富山市医師会看護専門学校は1961年に富山市医師会看護学講習所として開設されてから、約100年の歴史があります。2017年4月に富山市中心街の総曲輪レガートスクエアに校舎を新築移転し、通学しやすい設備の整った環境で勉強ができるようになりました。

本校は准看護学科と看護学科（2年課程）があり「働きながら学べる」ことが特徴です。両学科共、授業は午後から行っており、午前中や夜間を利用して医療機関などで勤務している学生が大半を占めています。新卒者から社会人経験者まで、様々な年代の学生が在籍しており、幅広い交友関係を築きながら、本校の校訓である「患者には光を 看護には愛を」をモットーに勉学に励んでいます。

## 学生からの声



- 多くの学生が病院や施設で働きながら勉学に励んでいるため、幅広い年齢層の学生との友人関係が広がり、様々な意見を聞くことができます。皆で同じ目標に向かっており、困ったときには相談し、助け合いながら学習しています。先生方も親身になって話を聞いてくださるため心強いです。  
(准看護学科 学生)
- 昼間定時制の学校のため、仕事や育児をしながらでも学ぶ環境を整えやすく、社会人になってから看護の道に進みたいと思った私の背中を押してくれた一因となりました。仕事や育児に勉学と悩むこともありますが、職場の先輩方や同じ目標を持った仲間と全力でサポートしてくださる先生方に支えられながら看護師へと一歩一歩前進しています。  
(看護学科 学生)
- 仕事をしながらの勉強、実習は大変です。しかし、その分勉強と実習や仕事で培った実践や知識を関連づけながら、さらに自らのスキルを上げることができます。また、同じように仕事をしながら学校へ通う仲間がいるからこそ、共に支え合いながら苦難を乗り越えることができます。  
(看護学科 学生)



## Congratulations

本校の学生と本校が以下の賞をいただきました！



- 2019年国際ソープチミストアメリカ連盟の「夢を生きる 女性のための教育・訓練賞」連盟賞2位
- 第10回全国看護学生作文コンクール「私と看護」最優秀賞、優秀賞の啓明書房賞、優秀団体賞

# 高校生の一 日 看護 見 学

## 令和元年度高校生の一 日 看護 見 学 を 実 施 し ま し た

高校生が、看護に対する理解を深め、看護職への進路選択の参考にしてもらうことを目的に行っています。

参加者：963名 参加高校：43校  
 実施病院：22病院  
 期 間：令和元年 7月 3日(水)～12日(金)



### 参加者からの声

- ・患者さんとコミュニケーションがとれて楽しくやりがいを感じ、看護師になりたい気持ちが強くなった。
- ・実際の医療現場を見ることができて感動した。
- ・看護師は身体的なサポートと一緒に精神的なサポートもしていると感じた。
- ・現場の看護師さんのように、自分も患者さんに寄り添うことができる看護師になりたい。
- ・看護師さんの生の声を聞くことができて、進路選択の参考になった。

今年度は、963名の看護職に興味がある学生が参加しました。病院の皆さまには、多くの学生を受け入れていただきご協力に感謝申し上げます。またご協力いただいた多くの関係者の皆さま、助言者の皆さま、高校生に貴重な体験や情報を提供していただきありがとうございました。

## 令和元年度 看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ

日時 令和元年 8月 20日(火) 13:30～16:00 場所 看護研修センター

参加施設 2年目 金沢医科大学氷見市民病院 参加者 72人(協力員含む)  
 3年目 富山労災病院  
 公立南砺中央病院

### 講演

### 看護職における働き方改革の勧め方

2019年4月に働き方改革関連法が施行され、看護職の働き方の見直しが課題となっています。その中でも「勤務間インターバル制度の導入」のメリットや課題、取り組み事例について社会保険労務士の方2人に講演いただきました。



働き方改革推進支援センター富山アドバイザー 森本志奈子氏

勤務間インターバル制度とは ◆終業時刻と勤務開始時刻を一定時間空けることで休息時間を確保  
 ◆今年4月1日より努力義務

■メリット ・睡眠時間の確保 ・ワークライフバランスの実現 ・人材確保・定着

■導入手順 ①2交代・3交代どちらも経験した人に話を聞く  
 ②1つの部署から始め、試行期間を設ける  
 ③試行後検証と見直しを行い、再検証する  
 ④本格稼働(制度化)

■取組事例 ①多様なシフト導入(変則2交代・変則3交代のミックス勤務)  
 ②生活に配慮したシフトの作成(3交代・早出遅出・6H半勤務)  
 ③「12時間交代制勤務検討プロジェクト」を労使で設置し、夜勤手当の検討とともに各種手当の再配分を検討



富山県社会保険労務士会 医療労務管理アドバイザー 中川浩一氏

### 参加者の声

- ♥ インターバル制度について、導入できれば体力的に楽になり、仕事へのモチベーションも上がると感じた。
- ♥ WLBに取り組むことで働きやすい職場になっていけば良い。

12月のWLB推進報告会開催のご案内

日時 12月18日(水) 13:00～16:00 会場 富山県看護研修センター

講演 「キレイごとではすまない! ナースの働き方改革 ~リアルに成果を期待できる8つの実践プログラム~」  
 社会医療法人明和会医療福祉センター 法人本部人事主幹 竹中 君夫 氏

公開講座のご参加お待ちしております



令和  
元年

# 民間病院就職ガイダンスを開催します



看護の仕事が好きな方、  
一緒にお仕事しませんか？

看護職のための

## 民間病院 就職ガイダンス

令和元年 **10/26** (土) 14:00~16:00  
(受付 13:30~)

**会場** 富山県看護研修センター  
**対象者** 看護職として働きたい方  
**参加施設** 富山県内の民間病院

ご家族や  
お子様連れも  
大歓迎！

事前申込不要  
参加費無料

**内容**

- 施設紹介
- 個別面談
- 展示コーナー
- カフェコーナー
- キッズコーナー
- ナースセンター相談コーナー
- ハローワーク相談コーナー
- 訪問看護ステーションコーナー

お問い合わせ 公益社団法人富山県看護協会 ナースセンター  
〒930-0885 富山市朝島字川原1907-1  
TEL 076-433-5251 E-mail toyama@nurse-center.net

主催：富山県・公益社団法人富山県看護協会

## 参加施設一覧

令和元年10月26日(土) 14:00~16:00

富山県看護研修センター

受付：13:30~  
オリエンテーション：13:50~  
プレセッション：14:00~  
採用担当者との個別面談

未就業・就業中の方、  
どなたでも  
お気軽にご参加ください！



医療圏	施設名	住所	プレ	面談	施設 展示
新川	魚津神経サナトリウム	魚津市 江口1784-1		○	
	魚津病院	魚津市 友道789		○	
	池田リハビリテーション病院	黒部市 寂生821	○	○	○
富山	谷野呉山病院	富山市 北代5200		○	○
	桜井病院	富山市 堀30番地		○	
	常願寺病院	富山市 水橋跡崎438		○	○
	アルペリリハビリテーション病院	富山市 楠木300番地	○	○	○
	富山協立病院	富山市 豊田町1-1-8	○	○	○
	誠友病院	富山市 上千俣町103	○	○	○
	富山西リハビリテーション病院 チューリップ長江病院	富山市 婦中町下樹田1010 長江5-4-33	○	○	○
	富山西総合病院	富山市 婦中町下樹田1019	○	○	○
	吉見病院	滑川市 清水町3-25		○	○
	藤木病院	立山町 大石原225	○	○	○
高岡	光ヶ丘病院	高岡市 西藤平蔵313	○	○	○
	真生会富山病院	射水市 下若89-10	○	○	○
	中村記念病院	氷見市 島尾825	○	○	○
砺波	砺波誠友病院	砺波市 大窪17-1	○	○	○
	ふくの若葉病院	南砺市 苗島367	○	○	○

※施設の参加申込は8月30日に終了しております。

## 看護相談・就業相談日のお知らせ

① 富山県ナースセンターにて (月~金) ※祝日除く

② お近くのハローワークにて

	11月	12月	1月	2月	3月	
富山	第4水曜日	27	25	22	26	25
高岡	第3火曜日	19	17	21	18	17
魚津	第2水曜日	13	11	8	12	11
滑川	第3木曜日	21	19	16	20	19
氷見	第2木曜日	14	12	9	13	12
砺波	第3水曜日	20	18	15	19	18
小矢部出張所	第3火曜日	19	17	21	18	17

③ ナースセンターサテライトにて

新川ナースセンターサテライト 第1月曜日 場所/黒部ショッピングセンター メルシー2階  
電話/090-7746-7000

射水ナースセンターサテライト 第1火曜日 場所/高岡厚生センター射水支所2階  
電話/080-8995-7000

砺波ナースセンターサテライト 第4木曜日 場所/砺波厚生センター1階  
電話/090-4687-7000

## けんせいきょう輝ゆとり~な

### 病院・施設訪問を行いました

ナースの心が動き出す やっぱ看護が好きです

今回紹介するのは小規模多機能居宅介護施設の「けんせいきょう輝ゆとり~な」です。

小規模多機能は登録定員29名で、通所サービス、宿泊、訪問介護といった3つのサービスを自由に組み合わせ利用できる施設です。家族の要望や利用者が急に体調を崩した時など緊急の訪問依頼にも対応できます。

現在71歳61歳のプラチナナースも非常勤で元気に働いておられます。



(プラチナナースインタビュー)

「孫や親の介護もありますが、勤務は週4日で希望を受け入れてもらっているので働けます。もっといろいろ勉強して長く働きたいと思っています」と意欲的に話されました。

看護師等の届出サイト

# とどけるん

看護師等の人材確保の促進に関する法律 (人確法)





## 第30回 富山県看護研究学会

多くの方々の参加を心からお待ちしております。

メインテーマ その人らしさを支える看護  
 開催日時：令和元年12月7日(土) 9:50~16:00  
 開催場所：富山国際会議場 (富山市大手町1-2)

### [プログラム]

- 特別講演 10:40~12:00  
 テーマ 「看護とユマニチュード — ケアのレベルを問い直す —」  
 講師 公立大学法人 富山県立大学 教授 岡本 恵里
- 研究発表 9:55~10:35 □演 4題  
 13:00~13:50 示説10題  
 14:05~15:30 □演 8題
- 講評

詳細はホームページをご覧ください

令和2年度『第51回日本看護学会-看護教育-学術集会』富山県で開催決定！  
 演題登録受付開始は令和2年1月8日(水)から  
 ※令和2年度は富山県看護研究学会はありません

### 「2020年度会員継続のお知らせ」について

「2020年度会員継続のお知らせ」について封書が届きましたら、必ず開封し、書類の内容をご確認ください。  
 なお、2019年度会員の皆様は2020年度も自動継続になります。継続を希望されない場合は、富山県看護協会までご連絡ください。

### 「2020年 会員手帳」予約注文のご案内

2020年会員手帳が日本看護協会出版会より発行されます。ホームページから申込書を印刷して、下記まで郵送またはFAXにて申込みください。  
 価格 1部 1,320円(税込)  
 締切 令和元年10月31日(木)  
 送付先 公益社団法人富山県看護協会 手帳受付まで  
 〒930-0885 富山市鶴島字川原1907-1  
 F A X 076-433-6428

### 自衛消防訓練を実施 令和元年9月3日(火) 16:20~16:50

目的：防火意識の高揚と万一の火災に備え、会館をご利用の皆様の安全確保と被害を最小限にとどめること

実施内容 シェイクアウト訓練「まず低く、頭を守り、動かない(約1分程度)」を実施その後の出火を想定して119番通報、初期消火と避難誘導訓練

今後も会館を安心してご利用いただけるように訓練を重ねて、速やかに適切な対応ができるように毎年実施いたします。



初期消火中



館内放送実施中

### 新任職員紹介

入職しました。よろしくお願いいたします。



ナースセンター 加賀 美希



訪問看護ステーションひよどり富山 長井 絹子

### 令和元年度理事会報告

#### ■第4回 令和元年8月2日(金)

##### 協議事項

- ①令和2年度県要望事項(案)について
- ②令和元年度新規会員の承認について
- ③看護研修センター修繕計画について
- ④認定看護師教育課程の運用について
- ⑤富山県看護協会一般事業主行動計画の策定について
- ⑥令和元年度事業について  
 富山県総合防災訓練(案)について  
 富山マラソン2019における救護所への看護師派遣(案)について

##### 報告事項

- ①令和元年度日本看護協会会議報告
- ②令和元年度富山県看護協会事業報告
- ③会員数報告 令和元年7月28日現在 8,587人

#### ■第5回 令和元年10月8日(火)

##### 協議事項

- ①令和元年度新規会員の承認について
- ②令和元年度事業について  
 認定看護師教育課程について  
 原子力総合防災訓練救護所への看護師派遣(案)について  
 災害支援ナース派遣調整合同訓練(案)について  
 2019年度看護職のWLB推進事業報告会(案)について  
 令和元年度県内病院就職ガイダンス開催要領(案)について  
 理事会の開催時間について
- ③令和2年度事業等について  
 総会・職能集会について  
 【期日：2020年6月20日(出) 会場：サンフォルテ】  
 日本看護学会学術集会 看護教育  
 【期日：2020年9月12日(出)~13日(出) 会場：富山県民会館】

##### 報告事項

- ①令和元年度日本看護協会会議報告
- ②令和元年度富山県看護協会事業報告
- ③会員数報告 令和元年10月8日現在 8,740人

### 編集後記

朝晩めっきり涼しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

毎年10月はピンクリボン月間です。全国では、お湯がピンクに染まる「しあわせピンクバス」プロジェクトが開催されています。県内では唯一射水市の「天然温泉海王」が参加されています。この機会にゆっくり温泉に浸かりながら日頃の疲れを癒してみたいはいかがでしょうか。皆様が日々健康で過ごすことができますように。

〈広報委員会〉

10月は「乳がん月間」です  
 乳がん検診へ行きましょう

11月は「児童虐待防止推進月間」です  
 189(いちばやく) ちいさな命に 待ったなし